

# 平成15年度当初予算の概要

平成15年度予算は、市税収入が景気低迷や税制改正の影響などにより2年連続で前年度を下回る、極めて厳しい財政環境の下での編成となった。

編成にあたっては、歳入の積極的な確保、徹底した行政改革の推進などにより、限られた財源の重点的・効率的な配分に努めた。

特に、新5か年計画の推進を基本として、重点7分野を中心に施策の充実を図った。

## 1 予算編成の背景

### (1) 国の予算規模

一般会計 81兆7,891億円 (前年度比 0.7%増)

一般歳出 47兆5,922億円 (前年度比 0.1%増)

### (2) 地方財政計画

規模 86兆2,107億円 (前年度比 1.5%減)

### (3) 本市の財政見通し

歳入 市税収入 1,620億円 (前年度比 2.2%減)

地方交付税 40億円 (前年度比 46.7%減)

(臨時財政対策債をあわせた額 250億 24.4%増)

市債 将来負担を考慮し抑制を基調に適切に活用

歳出 義務的経費の増、各種施策に多額の財政需要

## 2 予算編成方針

### (1) 新5か年計画の着実な推進

環境問題、少子化対策など7分野へ引き続き重点的な取り組み

### (2) 行政改革の推進

「新行政改革推進計画」に基づく、事務事業の徹底した見直し

### (3) 国補正予算への積極的な対応

当初予算と2月補正予算を一体的に編成

(113億4,000万円を計上)

### 3 平成15年度予算規模

一般会計	3,381億2,000万円	(前年度比 63億1,000万円減 1.8%減)
特別会計 (19会計)	3,366億7,200万円	(前年度比 37億600万円減 1.1%減)
合計	6,747億9,200万円	(前年度比 100億1,600万円減 1.5%減)

4 新5か年計画の進捗率 約60%(累計)

### 5 重点7分野への予算反映状況

主要事業の件数及び予算額、〔そのうち新規・拡充事業の件数及び予算額〕

各項目の下段( )外書きは、国補正予算を活用し2月補正予算へ計上した額

(1)環境問題への対応	30件 20億1,800万円	〔12件 1億7,800万円〕
(2)少子化対策	28件 85億3,300万円	〔26件 9億1,600万円〕
(3)高齢社会への対応	13件 46億300万円 ( 1件 2億3,700万円)	〔7件 25億6,200万円〕
(4)都市イメージの確立	9件 1億7,200万円	〔8件 1億4,300万円〕
(5)地域経済の活性化	15件 145億4,600万円	〔8件 17億1,500万円〕
(6)都市再生への取り組み	16件 128億8,400万円 ( 2件 33億4,900万円)	〔5件 24億800万円〕
(7)情報化の推進	11件 1億4,500万円	〔10件 1億4,100万円〕
総 額	122件 429億100万円 ( 3件 35億8,600万円)	〔76件 80億6,300万円〕